



プログレスの Flowmon 最新リリースで、マルチクラウド監視と脅威検出の機能がさらに向上

単一ポイントからマルチクラウドエコシステムの統合監視が可能になり、セキュリティ機能も向上しました。

マサチューセッツ州バーリントン、2022年6月29日 - インフラストラクチャソフトウェアの信頼できるプロバイダーである Progress (NASDAQ: PRGS) は、本日、ネットワーク可視性およびセキュリティソリューション、[Progress® Flowmon®](#) の最新リリース、Flowmon 12 を発表しました。ネットワーク可視性ソリューションとしては、パブリッククラウドプロバイダーのフローログ監視において、Google Cloud と Microsoft Azure からのフローログのネイティブなサポートが追加されました。また、異常検出のための新しい強力で高度な機能も追加されました。アプリケーションとサービスをパブリッククラウドプロバイダーに展開し、単一のユーザーインターフェースからハイブリッドインフラストラクチャ全体を包括的に可視化することができます。

ネットワークは組織の基盤です。システムの相互接続が増え、データ量はますます増大し、さらにクラウドへの移行も伴って、IT インフラストラクチャの管理は非常に複雑になっており、スムーズなネットワーク運用が困難になってきています。オンプレミスのデータセンターとプライベートやパブリッククラウドの両方を含むハイブリッド環境で、高レベルの監視とコントロールを確保しなければなりません、それは容易なことではありません。

「効率的で安全なハイブリッドクラウド環境を構築して運用するには、包括的な可視性を必要とします。」と、プログレスの Jason Dover 製品戦略・アプリケーションエクスペリエンス担当副社長は述べています。「最新版の Flowmon ネットワークソリューションを使うと、パブリッククラウドへの拡張でネットワークがより複雑化した場合も簡単にネットワークの可視性が得られます。また、私たちは、お客様のサイバーセキュリティ強化の支援に継続的に力を注いでおり、より高度化された脅威検出技術はさらなるイノベーションの促進にもつながります。」

単一のインターフェースを介した包括的で一貫性のあるネットワークの可観測性

Flowmon 12 は、単一のユーザーインターフェースからハイブリッドクラウドインフラストラクチャ全体を包括的に可視化できるので、複数のツールを維持する必要がなくコストを抑えられます。Google Cloud と Microsoft Azure からのフローログのネイティブなサポートが追加され、Amazon Web Services (AWS) フローログのサポートも拡張されたため、オンプレミス、AWS、Azure、Google Cloud、またはそれらを組み合わせた環境で、すべてのトラフィックを監視できます。また、より詳細な監視が必要なアプリケーションにターゲットを絞った Flowmon プローブ仮想アプライアンスを導入すると、組み込みのクラウドプロバイダー監視ツールを回避しトラフィックミラーリングのコストを削減できます。

新しい機械学習ベースの拡張機能によるネットワーク異常の早期検出

プログレスは、悪意あるマルウェア感染をライフサイクルのかなり早い段階で検出できるよう、機械学習を利用した脅威検出モジュールのライブラリを拡張しました。ランダムドメイン検出は、悪意あるドメインに関する事前の知識がなくてもリアルタイム検出が可能です。これらの新しい機能セットは、脅威アクターが様々な高度なテクニックを駆使して永続的に攻撃しようとするのを防ぎます。

重要なネットワーク監視情報とレポートへのより迅速で簡単なアクセス

Flowmon 異常検出システムのレポートも強化され、より明確で読みやすい形で関連情報を簡単に表示、アクセスできるようになりました。ユーザーはメトリックにドリルダウンできるようになり、関連するページに直接リンクして詳細情報を入手できるようになりました。セントラル・ダッシュボードからドリルダウンでき、管理インターフェースから直接、強化されたワークフローとタイムリーな情報が得られます。

チェコ統計局（CZSO）の IT セキュリティ責任者である Pavel Charvat 氏は、次のように述べています。「私たちはインフラストラクチャを信頼性高く保つ必要があり、セキュリティやパフォーマンスの問題は容認できません。そのため、一貫性のある深い可視性を維持することが IT 運用の鍵となります。何年にもわたって、Flowmon を使うことでセキュリティのニーズに対処してきましたが、新しいバージョンを使ってみてこの製品の方向性に満足を得られました。プロGRESSは、Flowmon 12 で異常検出の精度を大幅に向上させ、検出をきめ細かく調整するための新しいオプションを提供してくれました。」

Flowmon 12 は、既存のネットワークテレメトリソースを活用するか、専用の軽量 Flowmon プロンプトを使用して、単一ポイントから、あらゆるタイプのネットワーク環境で一貫したレベルの優れた可視性を提供します。

Flowmon 12 は、<https://www.flowmon.com/en> から入手可能です。

プロGRESSについて

プロGRESS（Nasdaq : PRGS）は、テクノロジーが牽引する世界において専心的にビジネスを推進し、多くの企業がイノベーションのサイクルを加速し、躍進して業績を向上させていくプロセスを支援します。プロGRESSは信頼できるプロバイダーとして、インパクトが大きいアプリケーションを開発、展開、管理するための最高の製品を提供し、お客様は必要なアプリケーションとエクスペリエンスを開発し、適切な手法で展開し、すべてを安全かつ確実に管理することが可能になります。1,700 のソフトウェア会社と 350 万の開発者を含め何十万もの企業が目標達成のために確信を持ってプロGRESS製品を利用しています。詳細については www.progress.com をご覧ください。

Progress と Flowmon は、Progress Software Corporation そして/または 米国内もしくはその他の国の子会社あるいは関連会社の商標または登録商標です。ここに含まれるその他の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

お問い合わせ先：

プロGRESS・ソフトウェア・ジャパン株式会社

高田美奈（たかたみな）

sales_japan@progress.com